

新年のご挨拶

(公社) 広島県労働基準協会



代表理事会長
高場 敏雄

令和2年の年頭にあたり、公益社団法人 広島県労働基準協会を代表しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。昨年は広島労働局、県内労働基準監督署等の行政機関、並びに中央労働災害防止協会、(公社)全国労働基準関係団体連合会をはじめとする関係諸団体の皆様方には、当協会の運営に一方ならぬご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

また、会員の皆様方、役員の皆様方には、協会が主催しております広島県産業安全衛生大会をはじめとする諸行事に多数ご参加いただくとともに各種の講習等に多数の受講をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、国立社会保障・人口問題研究所から発表されました予測によりますと広島県の人口は約284万人ですが、令和27年には15%減少し約243万人と推計され、同時に14歳以下の人口は2割減少、65歳以上の人口は1割増加とされ、少子化と高齢化とが同時に急激に進行するとされています。また、産業活動を支える生産年齢人口と呼ばれる15歳以上65歳未満の人口は24%減少すると推計されています。このような情勢の中で労働分野では行政主導で働き方改革が進められております。

当協会としましては、引き続き「働き方改革」の流れの中で、改正された労務・労働安全衛生に関連する法令に関しての周知・啓発事業を展開する所存でございます。

併せて、従来からの労働災害を防止するための法定の技能講習、特別教育等の実施とその充実に向けてまいります。加えて、労務管理と安全衛生管理の充実を目指しまして、労務管理や安全管理等に必要な労働基準法、労働安全衛生法、労災補償保険法等の内容を解説する基礎講座や実務講座の開催、受託事業を通じて無料での労務管理講習会の開催や全国労働基準関係団体連合会が主体となって実施する外国人技能実習制度関係者養成講習の開催など、当協会の講習等をご利用いただいている皆様方のご要請に答えるために奮闘してまいります。

年の初めにあたり、皆様方の益々のご発展を祈念いたしますとともに、本年も一層の努力を重ねてまいりますので、皆様方には、引き続きのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶といたします。

《 令和元年度 第3回理事会 の開催について (報告) 》

(公社) 広島県労働基準協会

令和元年度第3回理事会が下記のとおり開催され、各議案について審議決定されました。

記

令和元年9月27日(金) 15時30分より

ホテルニューヒロデン